着衣水泳（5 年生・6 年生）

先日、5 年生と 6 年生が着衣水泳を行いました。本校では毎年、夏休み前に高学年で実施しています。

水難事故にあわないようにすることは大変重要なことですが、今回の着衣水泳では、もしも水難事故にあった場合や見つけた場合についての学習です。

もしも溺れた場合は、顔を上に向け、できるだけ浮かぶこと。ペットボトルや浮かびそうな物があれば捕まり、助けが来るまで体力を温存することを学びました。また、水難事故を見つけたら、水の中に飛び込まず、大人の人を呼ぶことや浮かびそうな物を投げ入れることなど、数々の方法があることを知りました。

自分や他の人の大切な命を守る行動について、真剣に学ぶことができました。